

MULTIPURPOSE BAG マルチパーポスバッグ

「このミシンを使って何かできれば…」。箕面市萱野を拠点に活動するNPO法人『暮らしづくりネットワーク北芝』が直面したのは、地域の就労問題。そこで抱いた思いは、大阪創業のアパレルブランド『URBAN RESEARCH』との出会いによって形となり、現代社会における環境・福祉の問題に光明をもたらす、新たな商品を生み出した。



繋がる輪、
支える暮らし

「働きたい」。地域の暮らしに
向き合う中で聞こえたつぶやき

マルチパーポスバッグ = 多用途に使える袋 「MULTIPURPOSE BAG」



- Point1** 底のマチが自立をサポートし、口も大きく開いた設計で高い収納力を実現!
- Point2** 撥水性があるため、鉢カバーやランドリーバッグ、水周りの収納にも
- Point3** 軽くて丈夫な素材が、キャンプ道具など、持ち運びグッズの収納に◎
- Point4** 廃棄衣料の色味をそのまま生かした、一つひとつ表情の異なる一点物

写真提供
UR
URBAN RESEARCH Co., Ltd.
●Sサイズ (W140mm H140mm D100mm) : 1,300円(税別)
●Mサイズ (W210mm H220mm D110mm) : 1,800円(税別)
●Lサイズ (W320mm H310mm D155mm) : 2,700円(税別)
※色は Natural・Dark・Brown・Green・Navy・Wine の6種

箕面限定商品

箕面限定色、チャコールグレーが2019年8月に登場! 箕面市萱野にあるセレクトショップ「B-MART」でのみ販売中。箕面市における「ふるさと納税」の返礼品にもなっている。



Point1 口が閉まった舟形の造りも、箕面限定商品の特徴
Point2 「暮らしづくりネットワーク北芝」のシンボルマーク入り!

脳梗塞を患い、後遺症を抱える人。引越による環境の変化に、なかなか前向きな気持ちになれない人。箕面市萱野にある「コミュニティセンター『らいとびあ21(箕面市立萱野中央人権文化センター)』には、「働きたい」という思いに、身体や心が追いつかずにいる人たちの就労を支える事業がある。運営しているのは、「らいとびあ21」を拠点に「安心して暮らせる地域づくり」を進める『暮らしづくりネットワーク北芝』。その活動内容は多岐に渡るが、中でも2011年頃から積み重ねてきた取り組

作業にあたる人も立ち会い、作りやすさを検証しながら組み立てていったという。

就労支援の先に広がる、 環境保全と福祉のあり方

約1年かけて形になった「マルチパーポスバッグ」は2018年11月、廃棄衣料をアップサイクルして生まれた第二段商品として、『Compost』というブランド名でリリース。「アーバンリサーチ」のオンラインストアと、全国にある「アーバンリサーチドアーズ」の14店舗で発売となった。「雇用を生み出すた

みか「就労支援」だ。面接の練習といった実践的なサポートに加え、ポスティング業務を外から請け負うなどして、地域での仕事を生み出してきた。しかし「まだ支えとなる資源が足りていない」と『暮らしづくりネットワーク北芝』の尼野千絵さんは感じていた。「働きたい」と思った人みんなが無理なく好きなきに働けて、必要な収入を得ることができると、そういう場所・機会を作りたいと思っていました(尼野さん)。



暮らしづくりネットワーク北芝
あまの
尼野千絵さん
「色々なサポートをする中で、就職活動始める一歩手前にいる人たちが使える資源を、もっと増やす必要があるなと感じていました」

めには、売れ続けなければならぬ」という萩原さんの思いのもと、デザイン・使い勝手「にこだわり抜いた「マルチパーポスバッグ」は好評を集め、売上も順調。発売から1年ほどで「アーバンリサーチ」が抱えていた廃棄衣料の課題は無くなった。昨年4月には、障がい者雇用の促進を目指す子会社「株式会社URテラス」を立ち上げ、現在『Compost』商品の製作メンバーとして、新たに4人を迎え入れているという。「らいとびあ21」では、妊娠中の人などがミシンの作業をしており、外に出ることが難しい人には作業を細かく分けて、自宅で行える部分を依頼している。尼野さんの言う「足りていなかった資源が、今回の取り組みによって少しずつ生み出



株式会社アーバンリサーチ
はぎわら
執行役員 萩原直樹さん
「今後もこの取り組みを広めていくことが、関わってくださっているみなさんへの恩返しになると思っています」

されている様子が伺えた。この日、作業に来ていたのは世代の異なる5人の女性。実際に働いてみてどうかと尋ねると「居場所があって、おしゃべりもできて、家にいるより楽しいです」という生き生きとした声が、笑顔と共に返ってきた。生活の安定と心の充足をもたらす、環境を守ることに繋がるこの取り組みが、今後益々広がっていくことを願う。



「マルチパーポスバッグ」の製作現場に見る 就労支援のカタチ

【『暮らしづくりネットワーク北芝』が大切にしていること】

- 年齢、性別、障がいを持っている・いないに関わらず、地域で「働きたい」と思った人が気軽に利用できる
- 生活スタイルに合わせて無理なく、好きなときに働けて、適正な収入が得られる

【作業は大きく3つに分けて、単純化】



1. 生地をクリップで固定し、記された線に沿ってミシンで縫う
 2. 筒状に縫い終えた生地を裏返し、成形する(比較的硬くて丈夫な生地のため、少し力が必要)
 3. 紙を口の部分に当てて一緒に折り込み、値札を付けて仕上げる
- ※作業場へは、9:00~18:00(平日のみ)の間で出入り自由。
主に「縫う・成形・仕上げ」のいずれか1つの作業を終えるごとに、報酬が発生する

【誰でも働けるよう、しっかりとサポート】



作業の進め方を記した製作工程表と、注意点を記した検品チェック表を掲示
タグにシールを貼るといった自宅で行える単純作業も用意

▶プロジェクトの一員である畑口優香さん(右)が持っているのはMサイズ、萩原さんの手にはLサイズ

Before → After

汚れなどにより、販売が難しくなった衣料を色分けして生地に。「この技術で、他企業さんの廃棄衣料の課題も解決できれば…」というのが「アーバンリサーチ」の思いだ

▲廃棄衣料

取材協力

NPO法人 暮らしづくりネットワーク北芝
☎ 072-720-6630 住/箕面市萱野 2-11-4 芝楽 2F
営/9:00~18:00 休/月 HP/ <http://www.kitashiba.org>

株式会社アーバンリサーチ
[店頭で購入] 『URBAN RESEARCH DOORS』29店舗にて(グランフロント大阪店 ほか)
[WEBで購入] <https://www.urban-research.jp/>

B-MART
「社会にいいお買い物」をコンセプトに、背景にストーリーのある商品を取り揃えているセレクトショップ。
☎ 072-720-6535 住/萱野 2-11-4 芝楽 1F
営/11:30~18:00 休/月



抱えていた課題解決の糸口は、
思わぬ出会いにあった